

ゴールボール競技の新しい観戦スタイルの取り組みについて

一般社団法人日本ゴールボール協会では、ゴールボール競技の更なる普及ならびに視覚障がい者の方々にも広く競技を楽しんでいただけるよう、新たな観戦スタイルの開発に取り組んでいます。

東京2020パラリンピックまで1年を切った今、ゴールボール競技を盛り上げる施策として、Dentsu Lab Tokyo開発協力の元、プロジェクトを進行しており、9月28日（土）より開催される「ジャパンパラ ゴールボール競技大会」において、実際に体験いただける運びとなりました。皆様には是非体験していただきたくご案内をさせていただきます。

（※一部の試合にて実施となります。次頁スケジュールをご参照ください）

< 「ゴールボール競技 新たな観戦スタイル」概要 >

ゴールボール競技は、アイシェードという目隠しをしながら行う競技であるため、選手は相手から出る足音や雰囲気を感じ取りながら、戦うスポーツです。観客席では知ることのできないその音を、特殊なマイクで収録、最新の解析技術により実際にコート上でどんなことが起こっているのか、選手が実際にはどんな音を聴いて戦っているのか、の2点に着目し競技を初めて観戦する人にも、競技の醍醐味を分かりやすく伝えることができる新しい観戦体験を開発しました。

1: Sound Visualize（コート上で発生している音を、可視化する）

選手が聞き分けているボール音の微妙な違いや強弱、音によるフェイントなどを映像化し、観客にも理解できるようにします。今まで見えていなかった「競技の醍醐味」を見えるようにします。

2: Sound Realize（選手が聴いている音を、観客も体験できるようにする）

「音による観戦」という他では得られない体験を提供します。

「聴覚」に頼って戦う競技だからこそ、選手と同じ音体験が可能になることで、まるで自分が選手になったかのような臨場感ある試合観戦が実現します。



※開発協力：パラスポーツラボ <http://parasportslab.com>

Dentsu Lab Tokyoを主体としたプロジェクト。

アスリートや競技団体、広告会社や制作会社など多彩な人達に関わりながら、最先端のテクノロジーとパラスポーツの力で人間の新しい可能性を切り開く取り組みを実施中。

< 実施スケジュール >

大会名：天皇陛下御即位記念 2019ジャパンパラゴールボール競技大会
開催日時：9月28日(土) 競技開始11時30分（9時30分から開会式）
9月29日(日) 競技開始 9時00分（17時終了予定）
場所：幕張メッセ・イベントホール（千葉県千葉市美浜区中瀬2-1）
主催：公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
共催：一般社団法人日本ゴールボール協会
参加国：日本、ブラジル、アメリカ

体験スケジュール：

9月28日（土）

- ▼15:45～予選リーグ3 日本A vs 日本B
- ▼17:15～予選リーグ4 ブラジル vs アメリカ

9月29日（日）

- ▼ 9:00～ 予選リーグ5 日本A vs アメリカ
- ▼10:30～予選リーグ6 ブラジル vs 日本B
- ▼13:15～3位決定戦
- ▼14:50～決勝戦



< 本件に関するお問い合わせ先 >

一般社団法人 日本ゴールボール協会
電話03-5849-3982

E-mail: info_japangoalball@jgba.or.jp

< 開発システム等に関するお問い合わせ先 >

Dentsu Lab Tokyo / パラスポーツラボ
担当：高野・宮下

E-mail: info@parasportslab.com